

キャンパススタジオ SCB



街と人、企業と活動をつなぐ発信基地。 大学放送局が新たな可能性を拓く。

2014年の開局以来、行政や民間企業など多方面から注目を集めているSCB放送局。情報学部の星合隆成教授率いるSCB(「Social Community Brand」の略称)放送局は、最新鋭の設備を完備。授業科目「メディア・コンテンツ制作入門・演習」では最新機器を用いてのプロ(TV局、ラジオ局)による講義が行われ、最先端のアクティブラーニングを開講しています。さらに実際のTV局やラジオ局のプロをパートナーとして迎え入れ、企画・制作から放送まですべて学生自身の手で行っています。2015年には「SCB放送局 新市街スタジオ」も開局し「地域活性化のプラットフォーム」として活動も一層広がりを見せています。

コミュニケーション力を養えます。

2015年に熊本市中央区の新市街商店街に新設オープンした「SCB放送局 新市街スタジオ」は、1階に放送スタジオ、2階はフリースペースを設けた多目的なスポット。企業や行政、他大学や市民などを交え、これまで以上に人や地域に関わる活動を展開。現在は、常時40~50個のプロジェクトが稼働中。約60名のSCBメンバーはそれぞれ興味のある分野で主体的に活動しています。

キーワードは「プロとの連携」。

テレビ局、FMラジオ局、熊本ヴォルターズプロバスケットチーム、雑誌Nasse、熊本日日新聞などをはじめ、多数の提携企業を持つ「SCB放送局」。立ち上げたプロジェクトは、いずれも各分野の第一線で活躍するプロと連携を図るのが鉄則。それぞれのプロジェクトは、社会的意義のある質の高い活動にすることがモットー。現在もITから農業まで幅広い分野でメンバーの自由な発想を形にする企画が随時進行中で、今年は米国NASAとの提携イベント、TED×Kumamotoshiイベントなどを開催予定です。

学生作成コンテンツは多数のコンテスト入賞

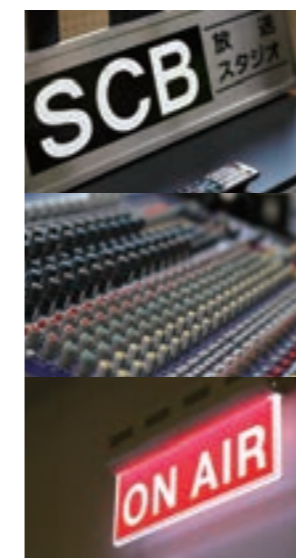
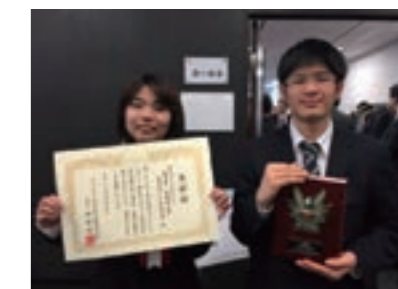
「第5回防災コンテスト(国連防災世界会議の関連事業)」に講義やSCB放送局の活動の一環で制作したラジオドラマを応募、見事入選を果たしました。情報学科2年の内藤さんと池上さんが表彰式に出席しました。



SCB放送局 新市街スタジオ / 放送中でも通りから見学できるオープンなスタジオです。

進行中のアクティビティ

- 渋谷ヒカリエにてSCBトークセッション開催
- 電子情報通信学会SOJO支部主催シンポジウム
- SCB起業塾主催ビジネスアイデアコンテスト開催
- テックフェス(TechFes)+NASAハッカソン開催
- TED×Kumamotoshi開催
- 熊本日日新聞における新聞コーナー(約1ページ分)を担当
- 雑誌ナッセにおける雑誌コーナー担当
- 熊本市MICEとの連携



VOICE of STUDENT STAFF

情報発信者としての可能性に挑戦中です!

犬丸 さん 情報学科 3年生

福岡県・伝習館高校出身

「SCB放送局」を知ったのは、1年生の時。星合教授の研究室を訪ねて話を伺ったのですが、TVやラジオの番組制作を、ゼロから自分たちで作り上げる取り組みはとても魅力的で活動に参加するようになりました。

現在は「熊本ヴォルターズチャンネル」の制作を中心に担当しています。最初はファンからどんなコメントを、どう聞き出せばいいのかもわからず、よりよい取材とは? 今より多くの方に楽しんでもらえる番組とは? と自分なりに頭を悩ませました。結果、大切なのが自分が率先してチームを好きになることだったのです。また、SCBはヴォルターズチームと包括協定を結んでいます。インタビューや写真、動画も自由にできるからこそ「何を、どう伝えるか」を慎重に吟味することが重要です。番組制作のスタッフ間で議論を重ねながら、情報発信者として社会との関わり方や責任感、そしてやりがいを感じながら活動に取り組んでいます。

